



おのきんいち
小野 欽市



かいしん
改津クラブ

令和3年度合特法に係る整理は

問 下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法、いわゆる合特法に基づく合理化事業に係る5か年の計画が作られたと聞かすが、今後、合理化事業で随意契約がなされる場合に、これまで一般競争入札で対応されてきたような事業が、見直しを図られて適正に実行されるのかを問う。

適正な履行を前提とし、競争性に配慮していく

答 合特法に係る主な転換業務として家庭ごみ収集運搬業務がある。その中で、市町村合併前から同業務については指名競争入札で実施してきた地域もある。

津市としては、合特支援転換業務の発注に当たり、入札に参加できる機会をなるべく奪わない配慮と、合特業者に対して、支援すべき額と比較して実支援額がどのような状態であるかを考慮して決定する。

その上で、市民生活を支える家庭ごみ収集運搬業務が適正に履行されることを前提として、各委託業者の競争性にも配慮した位置付けを考えていく。

●その他の質疑・質問●

- 施政方針から
 - 追加提案が予定されている条例について（責任の明確化をいかにするのか、市長直轄の組織に意味は）
- 津市の水産資源の枯渇の心配について
 - 現状をどう認識しているのか
 - 津市としてどうするつもりか



▲市民生活に直結するゴミ収集事業



わたなべてるかず
渡辺 晃一



つしみなかい
津市民の会

介護保険料を今後3年間据え置く根拠は

問 令和3年度一般会計の予算総額は約1,099億4,000万円である。

また、健康福祉部関連の一般および特別会計予算を合わせると約1,095億8,000万円であり、そのうち、介護保険事業特別会計予算が約293億700万円で、その主な財源の介護保険料は、3年に1度見直しが行われる。

現在の保険料基準額（月額）6,456円を3年間据え置くとの結論に至ったが、その根拠を問う。

コロナ禍であるため保険料の上昇を抑えたい

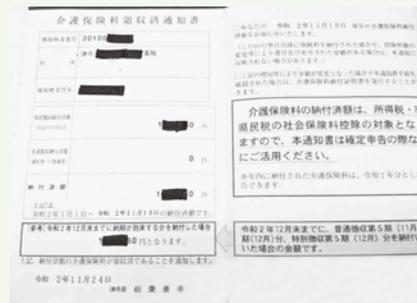
答 介護保険料をご負担いただく65歳以上の方は、この3年間ほぼ横ばいであり増加しない。一方で、75歳以上の方は引き続き増加し、それに伴い要介護者や介護サービスに係る保険給付費が増加すると見込んでおり、令和3年度からの値上げは、本来であれば当然である。

しかしながら、コロナ禍の社会情勢の下で、個人の方にご負担いただく保険料はできれば抑えたいということで据え置くこととした。

このことにより、介護保険事業の収支差が出る可能性があるため、その場合は、過去から積み立てた介護保険事業運営基金を充てることで対応していく。

●その他の質疑・質問●

- 次期高齢者福祉計画で高齢者福祉施策をどう充実させるのか
- 津市の新型コロナウイルスワクチン接種体制について
- モーターボート競走事業の今後について。競技棟等、新築その他工事について、また、津インクルの増築や改修は
- 令和2年度一般会計にモーターボート競走事業より33億円計上、子育て世代に配分を など



▲高齢者が強く関心を持つのは介護保険料金設定では